

評価基準に基づく評価項目別の総合値

評価項目等	配点	参加者別評価値
		復建調査設計株式会社 広島支社
1 業務実施方法（仕様書への適応） (1) 河川等に散乱・漏洩しているプラスチックごみの実態把握 (2) 調査結果の分析 (3) 対策の検討・提案及び報告書のとりまとめ 下記①～④の項目を含んでいるか、その内容に独自の提案がなされているか、具体的かつ妥当な内容となっているのかについて評価する。		
① 調査計画は、過年度発生要因調査結果と比較可能な内容となっているか。【必須】	40	36
② 調査計画は、河川に散乱・漏洩するごみの地点数、量及び組成を解析するのに十分な回数を行うこととなっているか。	40	38
③ 分析の手法は、多様な手法の組合せや創意工夫がなされ、かつ、有効であると認められるか。	40	30
④ 対策の提案手法は、分析結果に基づく課題が整理されるとともに、課題の解決に向けて論理的に検証する内容となっているか。	40	28
2 業務の実施体制・遂行性 次の点について評価する。		
①提案者は、過去に同種又は類似業務を受託し、適切に履行するなど豊富な実績があるか。【必須】	40	40
② 従事員は調査の実施・分析等に必要な知識・経験を有し、本業務を十分に実施できると認められるか。	40	36
③ 業務スケジュールは具体的かつ実現可能な計画となっているか。	40	30
④ 業務の実施体制は、業務遂行可能な人員の確保、県と随時連絡できる体制が確保され、確実な遂行が可能と認められるか。【必須】	40	36
3 経費		
経費の配点×（提案者中の最低見積金額） / （当提案者の見積金額）	80	80
評定点合計（400点満点）		354